

校門・交通立ち番指導が行なわれました。・・・10日(火)・11日(水)・13日(金)

○3日間、立ち番指導が実施されました。天気があまりよくない中での実施でしたが、生徒たちは、8時15分までには、ほとんどが登校し、朝自習にも真剣に取り組んでいました。

①挨拶の励行及び交通ルールの遵守②服装容儀の等の指導

③自転車通学生の指導 ④二重ロックの推進

を目的にした指導でしたが、ほとんど問題もない状況だったようです。11日(水)から今週末の20日(金)までは、「春の全国交通安全運動」期間です。交通事故0を目指しましょう。



JR通学生も笑顔で登校

スリップ事故など起こりやすい、梅雨も近付きます。先生方も交通事故には十分注意してください。

農業科(1年)の実習を参観しました。・・・10日(火)午前中

○高原農場での栽培、飼育の実習と本校の食品加工棟での実習を参観しました。栽培班は、メロン栽培のためにビニールハウスにボラを運び、土づくり中でした。その前にトマトの苗(桃太郎)をビニールハウス内に植えていました。飼育班は、牛舎の清掃でした。2班とも熱心に取り組んでいたようです。食品班は、パン作りでした。試食をさせてもらいましたが、初めてなのに、ふかふかのおいしいパンができあがりしました。みんな楽しそうに実習をしていたのが印象的でした。



ビニールハウスにボラを運ぶ



清掃した牛舎の前に全員集合



できたてのおいしいパンを披露

<最近気になる言葉を調べてみました。>

☆第六次産業・・・第一次産業、第二次産業、第三次産業は知っているのですが。

「農業や水産業などの第一次産業が食品加工・流通販売にも業務展開している産業形態」

農業、水産業は、産業分類では、第一次産業に分類され、農畜産物、水産物の生産を行なうものとされている。だが、第六次産業は、農畜産物、水産物の生産だけでなく、食品加工(第二次産業)、流通、販売(第三次産業)にも農業者が主体的かつ総合的に関わることによって、加工賃や流通マージンなどの今まで第二次・第三次産業の事業者が得ていた付加価値を、農業者自身が得ることによって農業を活性化させようというものである。第六次産業の名称は、「1+2+3=6」をもじった造語であったが、現在は、第一次産業である農業が衰退しては成り立たないこと、各産業の単なる寄せ集め(足し算)ではなく、有機的・総合的統合を図るとして掛け算「1×2×3=6」であると再提唱している。・・・総合制専門高校が取り組める課題であると言えます。

☆再生可能エネルギー・・・原子力発電所の事故に関連して、最近よく耳にするようになりました。

有限で枯渇の危険性を有する石油・石炭などの化石燃料や原子力と対比して、自然環境の中で繰り返して起こる現象から取り出すエネルギーの総称。具体的には、太陽光や太陽熱、水力(ダム式発電以外の小規模なものを言うことが多い)や風力、バイオマス(持続可能な範囲で利用する場合)、地熱、波力、温度差などを利用した自然エネルギーと、廃棄物の焼却熱利用・発電などのリサイクルエネルギーを指し、いわゆる新エネルギーに含まれる。化石燃料や原子力エネルギーの利用は、大気汚染物質や温室効果ガスの排出、また廃棄物の処理等の点で環境への負荷が大きいことから注目されはじめた。一方で、エネルギー密度が低く、コスト高や不安定性、また現在の生活様式を継続する中で、エネルギー需要をまかないきれものではないなどの欠点もある。

☆京ベクレルの「京」とは・・・原発事故関係で、出て来た単位ですが。

億（10の8乗）、兆（10の12乗）の次の単位で、10の16乗（1000000000000000）の桁という天文学的な単位になります。その後も4乗ずつ増える形で続き、不可思議（10の64乗）、無量大数（10の68乗）まであります。

「世界の変化を望むなら、あなた自身がその変化にならなければならない。」



次期ガバナーのあいさつ

○8日（日）に、都城市であった宮崎・鹿児島県のロータリーの地区協議会に参加しました。現在、両県で合わせて約2400名のロータリアンがいるそうです。その内の約800名が参加した会でした。その中で、次期世界会長となるバネルジー氏の言葉が紹介されました。「こころの中をみつめよう 博愛を広げるために」

「平和を望むなら、家庭に、地域社会に、自分自身の生活に平和をもたらすことから始めるのです。環境破壊に歯止めをかけ、子どもの死亡事故を減らし、飢えを減らしたいと望むなら、自分自身がこの変化の担い手とならなければなりません。それにはまず、自分自身の中にこそ変化を起こすことの必要性を認識しなければなりません。」・・・「自分が変われば、世界が変わる」

☆本年度から、ボランティア同好会が、インターアクトクラブに加入します。ロータリーと協力して、地域の奉仕活動に今まで以上に積極的に取り組んでいくことになります。

宮崎県高等学校競技力強化推進校の視察のために、県教育委員会スポーツ振興課が来校されました。

○12日（木）11：30から、4人の方が視察されました。

いずれも男子新体操、ハンドボール、ウエイトリフティング
本年度も3つの部が指定されています。新体操とハンドボールは、全国優勝に最も近い部と言えます。特に、ハンドボールは、GW期間中の対外試合でも、過去、全国優勝したことのある北陸高校（福井県）や興南高校（沖縄県）に勝つなど、順調に力を付けてきているようで楽しみです。ウエイト部は、県下で40名しかいない部員の内、本校が10名（男子9名）、女子（1名）で、最も部員数の



ウエイト部の練習風景

多い学校になり、みんな張り切っているようです。「あいさつ、マナー日本一」をまず目指すそうです。

祝！将棋部（男子）団体3位入賞・・・全国高等学校総合文化祭 宮崎県予選

○先週9日・10日に行なわれた県大会で、本校男子は、宮崎南高校に勝ち、三位となりました。今年の文化系部活動の活躍第一号です。他の文化部も将棋部に続くよう、頑張ってもらいたいです。

◇テスト前の部活動は許可された部のみ、練習終了18：30で、完全下校17：00となっています。先生方の指導のお陰で、下校時刻は守られているようです。早く帰宅できる分、勉強時間を確保するように、さらに指導をお願いします。（少なくとも1時間は、帰宅が早くなったはず）

中間考査の準備を万端に・・・好成績をあげられるように、激励を



Furica 遠心力を使った車椅子



校内にヒモワタカイガラムシ



靴箱付近に10cmのムカデ

○13日（金）に、宮崎市民文化ホールで、80名余りが参加して工業部会総会が開催されました。そのときに、機械科系分科会での研究発表で、ハンドルを回転させて起きる遠心力を利用して、前進・後進する車椅子（写真左上）の研究発表がありました。これは、機械科と福祉科のコラボと言える取組ではないかと思えます。本校が、農工商福のコラボの先駆けになっていきたいものです。